

なすび

目次

1p	園長挨拶
1p~3p	職員紹介
3p~4p	行事報告
4p	部活動報告
	今後の予定

栃木県那須学園
〒329-2132
矢板市沢800
TEL 0287-43-0573
FAX 0287-43-6886
メール nasu-gakuen
@pref.tochigi.lg.jp
発行日 令和5年6月30日

令和五年度を迎えて

園長挨拶

大島 登

本学園は明治四一年の感化院開設に伴い農事試験場分場の土地等を引き継いだ経過もあることから、7ヘクタールに及ぶ敷地内は水田をはじめ季節ごとに装いを変える樹木や花々に彩られています。

ここでは、養育環境をはじめ様々な困難を抱える子ども達が、整えられた環境下で生活に係わる指導や学校教育を受けながら集団生活を通して自立に向け成長していきます。

新型コロナウイルスの影響により、学園活動も長らく制約を受けてきましたが、ようやく本格的にコロナ前の状況に戻ってきた感があります。

学園での活動として子どもたちが取り組んでいる部活動についても、関東児童自立支援施設協議会の振興事業として実施される各種大会（野球、水泳、バレー、卓球、文化祭）が多くの子供が集う形で開催される見込みとなっています。また、地域の方々との交流や関係機関等を御招

待しての学園行事も制限のない形で実施できると考えています。

今年度は十数名の子ども達とともにスタートしました。子ども達もここでの生活を生かして、今後の人生を力強く歩んでいけるよう、組織の基本方針である「子どもの権利擁護と人格の尊重」、「子どもの自立支援と保護」、「学校教育との連携・協働」等を常に意識し、関係各位の御指導を賜りながら、職員が一丸となり組織的な支援に取り組みたいと思っています。

職員紹介

☆総務課☆

菊地 明則（主幹兼総務課長）

総務課長での勤務3年目になりました。県も☺がすすみ、プライベートでは昭和に生きると決心した私には息苦しい日々ですが、何とかついていけるように頑張りたいと思います。

伊原 祐子（総務課副主幹）

今年四月に異動して参りました総務課の伊原 祐子です。一年目で慣れない事ばかりですが、皆さんの学

園生活と事業が円滑に行えるよう頑張ります。よろしくお願ひします。

河又 律子（総務課事務補助）

何事にも熱心に取り組む姿勢にいつも感心しています。皆さんのお役に立てるようお手伝いをしたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

藤田 雅美（農場担当）

農場係での勤務4年目になりました。今まで分からなかった事が分かる様になりました。また新たな目標や課題も見つかりました。今年度も子供達や皆さんとの時間を大切にしながら充実した学園生活を送って行きたいと思ひます。

☆育成課☆

松本 泰弘（副主幹兼育成課長）

育成課長として2年目になりました。寮職員力を借りながら、児童の笑顔に癒やされながらなんと1年間乗り切ることができました！児童が自らの課題に向き合いながら日々の日課や授業に取り組みるよう見守っていききたいと思ひます。

白井 聡（男子第一寮長）

男子1寮長の白井です。私事ですが厄年も終わり、これからは良いことしかない！と思っています。1寮職員、生徒と共に元気な寮にしていきたいです。

中島 典昭（男子第一副寮長）

今年から男子1寮の配属となりました。大人の不完全さの範を示し児童とともに生きていく過程を共有できればと思います。その過程のなかでお互いの心が揺さぶられるようなシーンをつくっていければと思います。

福田 真雄（男子第一寮）

今年も男子1寮、野球部の担当になりました。那須学園に来て一〇年目に突入です。体力の衰えは隠せませんが、子供達に負けないように勉強に運動に作業に頑張ります。今年の夏もたくさん汗かくぞー！！

関 亨（男子第一寮）

4月から定期異動により那須学園育成課男子1寮配属になりました。以前までは精神科病院で勤務をしていました。「児童たちの心身の健康と安定した居場所を作れるよう」に尽力したいと思ひます。よろしくお願ひします。

大金 順（男子第一寮）

今年度から那須学園の男子1寮にお世話になります。子どもたちの気

持ちに寄り添い、前に進むきっかけを作る職員でありたいと思います。よろしくお願ひします。

片岡 美咲（男子第一寮）

男子1寮に来て2年目となり、男子寮での生活も慣れてきました。引き続き女子寮の心理担当もしていきます。寮職員としても心理職員としても、みんなから信頼を得られるように一人一人と向き合って精一杯頑張ります。

馬籠 明子（男子第一寮）

今年も学園の春を迎えました。自然の中で動植物の生命力を感じています。子ども達の成長を支援できるように一緒に過ごしていきたいと思っています。

小鍋 良和（男子第二寮長）

今年度から男子第二寮長になりました。実に12年ぶりの男子寮；お兄さんポジジョンから親父ポジジョンへシフトし、重くなった体を那須学園に火を付けることで燃焼させながら子どもたちの成長を支援していきます。

島野 紘子（男子第二副寮長）

今年から2寮の職員になり、吹奏楽部の担当になりました。色々不安でしたが、2寮の子たちは優しいし、吹奏楽の活動もみんな一生懸命で、ありがたいです。感謝の気持ちを忘

れずに頑張ります。

上坪 聡（男子第二寮）

2寮に所属して3年目となります。がん治療のため数ヶ月離脱していましたが、治療がすんで完全復帰です！治療で治る病気があるように、児童の生活改善が学園ライフで出来るという事を体現できるようにがんばります。

松田 充修（男子第二寮）

今年になってスギ花粉症デビューしました。もはや花粉症は国民病と言われているらしいです。周りで辛そうにしている人を見ってきましたが、なってみて辛さがわかりました。次年度以降花粉症と上手に付き合っていきたいです。傾向と対策を練って事前に準備することが大切ですね。

齋藤 隆（男子第二寮）

男子2寮での勤務3年目になりました。今年度は『自分に厳しく、人に優しく、思いやりのある寮』をめざし、子ども達と一緒に活動する時間を大切に過ごしていきたいと思っています。作業や部活動は子ども達に負けずに取り組みます。よろしくお願ひします。

野澤 篤士（男子第二寮）

前年度は2寮の子どもたちと真剣に向き合えずぎるあまり、1寮児童の心理担当としての業務が十分にで

きなかった部分もありましたので、今年度は「バランスのいい仕事」を目標にしたいと思います。よろしくお願ひ致します。

塩山 元（男子第二寮）

今年から男子2寮に勤務することになりました塩山です。2寮勤務は3年振りになります。出戻りです。今年も一日一日、自分のできることを頑張っていきたいと思います。よろしくお願ひします。

早川 和美（女子寮長）

今年度から女子寮長になりました。女子寮は波乱の幕開けで、どうしたらいいのか正直わかりません。ただ、昨年度から共に生活して、素直に育っている子ども達の言葉や成長に本当に救われます。いつも子ども達に助けられていることを実感しています。この気持ちを返していけるよう精進します。

石田 博英（女子副寮長）

今年度から女子寮になりました。今年度は水泳部、卓球部の監督をさせていただくことになりました。子ども達と一緒に頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

芝 友理子（女子寮）

今年度より那須学園に移動して参りました。長年、看護師一筋でしたので児童福祉のことはさっぱり分か

りませんが、周囲の職員の方に助けて頂きながら頑張っています。バレー・水泳部コーチとしても頑張ります。

宇梶 良平（女子寮）

女子寮担当2年目となりました。心理職として子ども達の問題に真摯に向き合いながらも、子ども達と一緒に学園生活を前向きに取り組みたいと思ひます。一年間よろしくお願ひします。

竹原 有香（女子寮）

育休から約3年ぶりに女子寮に戻ってきました竹原です。なまりきつた身体で寮生活についていくのに必死ですが、少しでも貢献できるように頑張ります。よろしくお願ひします。

黒川 将希（女子寮）

今年で女子寮担当2年目です。思春期女兒の人間関係の複雑さ、観察して興味深いです。負けず嫌いな性格なので、何でも一番な女子寮を目指します。

越沼 ひより（女子寮）

女子寮での勤務2年目になりました。昨年度に続き何事にも前向きに取り組んでいきます。子ども達が学園で成長できるよう頑張ります。よろしくお願ひいたします。



☆分校職員☆

井上 貴仁（教頭）

本年度から沢分校の教頭となりました。沢分校において行われる、豊かな自然を活用した様々な体験活動は他の学校にはない特色ある教育です。私自身初めて体験することも多く、生徒と一緒に学んでいきたいと思えます。よろしくお願いいたします。

葛西 宏行（教務主任）

分校勤務2年目になりました。教務主任として子ども達や先生方がスムーズに教育活動に取り組めるように計画の作成や連絡調整等がんばりたいと思います。よろしく申し上げます。

植木 香織（国語科、家庭科）

分校で国語と家庭科を担当しています。除草作業も山歩き遠足もまだまだいける六年目です。お世話になります。

君島 剛（小学校担当）

分校六年目になります。今年度は何と!!小学校担当となり、大変な日々を送っています。今年もよろしく申し上げます。

芳賀 毅（保健体育科、特別支援）

分校勤務五年目になりました。特別支援教育と保健体育科の授業を主に担当します。また、マラソン部や体育委員会、体育的行事を担当します。四年間の経験を生かしつつ向上心をもって何事にも取り組んでいきたいと思えます。よろしく申し上げます。

阿久津 智彦（理科、技術科）

分校勤務三年目になりました。三学年担任で理科・技術を担当しています。今年度も行事や部活動を通して子ども達や育成課の先生方からいろいろ学びたいと思えます。よろしく申し上げます。

駒場 光博（数学科）

4月から沢分校でお世話になっていきます。担当教科は数学、部活動担当は水泳部・卓球部になります。生徒がしっかりと自立できるよう、学園の先生との連携を図りながら指導していきたいと思えます。どうぞよろしく申し上げます。

谷川 知弥（英語科）

今年度より分校に勤務し、英語を

担当しています。社会人一年目のようなフレッシュな気持ちで、児童生徒と共に成長していきたいと思えます。様々な活動を通して、人間的な関わりを大切にしていきたいと思えます。

荒井 千明（社会科）

今年度から分校勤務となりました。新たな環境で、子どもたちと一歩ずつ成長していきたいと思えます。よろしく申し上げます。

岸 直子（養護教諭）

分校の養護教諭として三年目になりました。三年目にしてやっと那須学園・分校での生活に馴染めてきたように感じています。今年度も子供たちの変容した姿が見られるよう良いサポートに努めていきたいと思えます。よろしく申し上げます。

石栗 幸枝（学習支援）

学習支援を担当します石栗幸枝です。生徒達が楽しい時間を過ごせるよう支援していきたいと思えます。よろしく申し上げます。

◎行事報告

「宇都宮ブレックス観戦」

五月六日

栃木県にはプロスポーツチームがいくつもあります。サッカー、バスケット、アイスホッケー、サイクル

スポーツが代表的です。しかし、当学園は県北地区に在るためスポーツ観戦をする機会がありません。そんな中、プロバスケットボールチーム宇都宮ブレックスの招待を受け観戦に行くことになりました。今回のバスケットボール観戦は多くの生徒にとって初めての体験となりましたので、会場までみんなワクワクで向かいました。生徒らも自前の応援ボードを作成しておりました（テレビ中継されていたため、スロー再生で確認したら少し写っていました）。会場は全員が栃木一丸で応援していたため、いつも小さい声しか出さない子が大きな声を出したり、立ち上がった喜びでいる姿を見ることができ、私自身嬉しさを感じました。残念ながら、栃木のチームは敗れてしまいました。またスポーツ観戦に行きたいという感想をみんなが言っていました。

「田植え」

五月九日

今年も天候に恵まれて、田植えには絶好のコンディションで実行できました。今年度は、例年と違い午前中で終わらせられることを目標に農場前の水田で早苗の植え付けを行いました。作業前に植え付け方のレクチャーを受けた子供達でしたが、ていねいに効率よく稲植え作業に取り組み、予定していたスケジュールよりも早く終了しました。

子供達一人一人の作業に取り組んだ後の充実感が、表情に出ていたのが印象的でした。お昼は、学園名物と称されているラーメンを全員で食べました。頑張った後のラーメンは格別で、みんな笑顔でおいしいと言いながら食べました。

作業後の感想文では、今後の苗の順調な生育・収穫への期待を多くの子供達が持っていることが伺えました。分校の目の前の水田に植えた苗とともに子供達一人一人が成長していくことを願っています。



「春の遠足」

五月二六日、春の遠足が行われました。当日は天候に恵まれ、まさに遠足日和でした。今年は、日光方面に向かい、戦場ヶ原のハイキングと大笹牧場での散策を楽しみました。戦場ヶ原では男体山の雄大な姿をパノラマに、自然に親しみながら歩くことができました。昼食は日光湯滝にてお弁当を食べました。『残して

いいのは足跡だけ：』をモットーに子ども達はマナー良くハイキングをしてきました。

午後は大笹牧場で散策をしました。持参したお小遣いで皆思い思いの買い物をしました。お買い物ランキングは、ソフトクリームが一番人気だったかもしれません。その他、牧場の動物達と触れあつたり、遊具で元気いっぱい体を動かしました。良い思い出になった一日でした。

◎部活動報告

「バレーボール部」

いよいよ、バレーボール部が2月からスタートしました。今年度のバレーボール部は、昨年度の経験者が二人残り、昨年度の準優勝という悔しい気持ちを胸に、優勝を目指したチーム作りが始まりました。今年のチームはとにかく明るく、前向きに練習に取り組むことが出来るのが売りです。初めはとにかく基礎トレーニングと声出しの日々。初心者が多い分、素直に技術を取り入れ、成長もとても早いです。サーブ練習では、4日間全員で5千本コートに入る練習もしました。途中何人か練習に参加出来ず、チームが崩れかけたこともありましたが、その分団結力も生まれました。そして、練習中にキャプテンが初めて流した悔し涙が、チームを変えました。

監督の私自身、バレーボールの経

験が少ないため、日々練習の毎日ですが、周りの先生方の協力を得ながら、応援される明るいチーム作りを目指し、今年こそは頂点をとりたいたいです。

「野球部」

二月中旬から始まった野球部も、いよいよ最終目標である関東少年野球大会が目前となりました。今年の野球部は経験者が一人もおらず、一から野球を覚えていきました。ここまでの野球部はボールの握り方から投げ方、捕り方、基本的なルールなど、学ぶことが多く、子供達は悪戦苦闘の日々。それでもスタッフのアドバイスを聞き入れ、一步一步着実に力をつけてきました。

今年の那須学園の野球部は子供達、施設職員、分校の先生の「TEAM那須学」で作り上げてきました。天候やグラウンド状況が悪かったり、業務が忙しい日でも、必ず多くの職員が部活動に参加して子供達と共にいました。子供達には、そんな恵まれた環境でスポーツができることに感謝の気持ちをもつことを繰り返し伝えてきました。

今年のチームは、実力はありませんが、一生懸命取り組める気持ちのいいチームです。結果はどうであれ、関東大会という大きな舞台で子供達が野球を楽しむ姿が見られるのが本当に楽しみです。

「吹奏楽部」

那須学園の吹奏楽部は、小学生から中卒生の全児童と寮職員、分校の先生、心理の先生、課長さん、園長先生まで一丸となつて取り組んでいます。ほとんどが初心者ですが与えられた楽器に一人一人取り組み、職員も子どもも四苦八苦しながら頑張っています。前向きに練習に励んでいて、上達する早さに驚きです。心を一つにして練習する時間は、とても良い時間だと思えます。私は今年度から指揮者になりまして、緊張しています。しかし練習の時に全体の前に立つと、子どもも大人も真剣な表情で「頑張るぞ」という雰囲気満ちています。何かに真剣に打ち込むのに子どもも大人も関係ない。みんなカッコいい。そんな全体が見えるポジション（指揮）に立っているのは贅沢ですね。（時々雑音も聞こえてきますが…）関東少年文化祭、クリスマス会等での発表に向けて、心のもつた良い演奏をお届けできるよう日々の練習を頑張ります。今年も那須学吹奏楽部にご期待ください。

◎七月の予定

一八日 流しそうめん
一九〜二〇日 海浜宿泊学習

編集後記

今年度も子ども達の活動の様子を伝えていきます。なすびをどうぞよろしくお願いたします。

育成課 齋藤・福田・黒川